

山口県産業技術センター技術発表会 & 中国地域産総研技術セミナー in山口

参加費
無料

平成28年3月9日(水)
13:00 ~ 16:30(受付12:30~)

会場 山口県産業技術センター
〔2階 多目的ホール〕

定員 100名

締切 3月4日(金)までにFax・Emailにてお申込みください

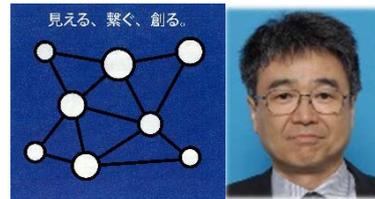
(地独)山口県産業技術センターの研究成果や技術支援活動を一般の方に分かりやすく発信し、企業の皆様や研究機関等との新たな連携・ネットワークを広げることを目的として技術発表会を開催します。研究成果発表の他に、交流の機会とするためのポスターセッション、新規導入機器の見学等も行います。

また、近年のものづくりの現場におけるデザインへの期待の高まりを受け、(国研)産業技術総合研究所中国センターと共催で、デザイン技術に重点を置いた内容とし、県内のものでづくり企業とデザイナーの交流促進に向けた契機となることを目指した基調講演を行います。

プログラム

13:00 ● 開会挨拶 (地独)山口県産業技術センター 理事長 山田隆裕
(国研)産業技術総合研究所 中国センター 所長 柳下 宏

13:10 ● 基調講演 『見える、繋ぐ、創る。』
～デザイナーと協業する意義～
(国研)産業技術総合研究所
製造技術研究部門
総括研究 主幹 手塚 明氏



14:10 ● 山口県産業技術センター技術報告

- 参加のデザイン - デザイングループ実施例報告 -
【デザイングループ リーダー 水沼 信】
- 使いやすい操作パネルのデザイン設計手法
【デザイングループ 専門研究員 藤井 謙治】
- 新たな3Dものづくり機器の活用について
【デザイングループ 専門研究員 松田 晋幸】
- 塑性加工による鋼板の曲面成形技術に関する研究
【加工技術グループ 専門研究員 永田 正道】
- ストレス状態評価システムの研究開発
【電子応用グループ 専門研究員 森 信彰】
- 新しい価値と技術を付加した磁器製品の開発支援
【環境技術グループ 専門研究員 細谷 夏樹】
- 「やまぐち山廃酵母」の開発
【食品技術グループ 専門研究員 田中 淳也】

15:10 ● 休憩

15:25

16:10 ● ポスターセッション

各研究グループの研究紹介、技術支援事例等の紹介パネルの展示・意見交換を行います

● 閉会挨拶 (地独)山口県産業技術センター 副理事長 小泉 良

16:35 ● 所内見学 希望者を対象に開放機器の見学会を行います

基調講演『見える、繋ぐ、創る。』～デザイナーと協業する意義～ について

日本の製造業においては、これまでの高品質・高信頼性の製造力に加え、サービスも含めた製品企画力、市場開拓力向上のためにデザインへの期待が高まっています。いわゆるデザイナーはモノそのものだけでなく、とりまく周囲との関係性を読み取り、手を動かしながら考えをバランスよくまとめる能力に長けています。「色」「形」を中心にデザイナーが日々磨いているこのような能力を活用することは非常に有効です。しかし、実際には、商品開発・商品戦略において、理系・文系人材と「デザイナー」の協業がうまく行っているとは言いがたく、海外においても同様の問題意識があります。本講演は、デザイナーとの協業を促進させるための研究開発を通して、具体的な事例を引きながらデザイナーと協業する意義を解説します。

山口県産業技術センター技術報告

| | |
|------------------------------|---|
| 参加のデザイン - デザイングループ実施例報告 - | 市民・生活者が主体的に「企画」「開発」に参加する。その際、「プロセスデザイン」「プログラムデザイン」「参加形態のデザイン」が重要です。我々がこれまで携わってきた「参加のデザイン」についてご紹介します。 |
| 使いやすい操作パネルの 設計手法 | 産業機器の操作パネルを対象としたユーザビリティデザイン設計手法をまとめ、県内企業に利用していただける冊子を作成しました。この取り組みについて紹介します。 |
| 新たな3Dものづくり機器の 活用について | 今年度新たに整備した3Dものづくり関連機器(ハンディ型3Dスキャナー、真空注型装置、X線CT装置の機能強化)の説明を中心に、3Dものづくり機器の活用事例について紹介します。 |
| 塑性加工による鋼板の 曲面成形技術に関する研究 | 塑性加工は材料に取り除けない変形を加えて目的の形状とする加工法です。その一種であるローラーを用いたR曲げ加工に関する加工条件の推定方法について、実験とCAE(コンピューターによるシミュレーション)を行って検討した結果を紹介します。 |
| ストレス状態評価システムの 研究開発 | 腕時計型心拍計測装置とスマートフォン用解析ソフトウェアから構成されるストレス状態評価システムの研究開発を企業と共同で実施した内容について紹介します。 |
| 新しい価値と技術を付加した 磁器製品の開発支援 | 江戸から大正期に下関市豊北町で作られていた磁器製品「豊北焼」の復興に向けた企業の取り組みと、開発支援の内容について紹介します。 |
| 「やまぐち山麩酵母」の開発 | 清酒の伝統的醸造方法である生酛(きもと)・山麩(やまはい)造りに適した「やまぐち山麩酵母」を用いた、特徴ある清酒の開発と安定した生産に向けた取り組みについて紹介します。 |

技術発表会 & 中国地域産総研技術セミナー in 山口

参加申込書

締切: 3月4日(金) FAX 0836-53-5071 E-mail sangaku@iti-yamaguchi.or.jp

| | | |
|------|--------------|------------------|
| 企業名 | | |
| 参加者 | 部署 氏名 | 部署 氏名 |
| 施設見学 | 希望する ・ 希望しない | |
| 連絡先 | 部署 電話番号 | ご担当者名 メールアドレス |

山口県産業技術センター案内図



- JR 山陽本線新山口駅より約 18km
・車で約 35 分
- JR 宇部線床波駅より約 4km
・車で約 7 分
- 山口宇部空港より約 8km
・車で約 15 分
- 山陽自動車道 宇部 IC より約 4km
・車で約 8 分
- 山口宇部道路宇部東 IC より約 3km
・車で約 6 分
(近郊へのバスの便はほとんどありません)

◆事務局・お問い合わせ

〒755-0195 山口県宇部市あすとぴあ 4 丁目 1-1

TEL : 0836-53-5052 Fax : 0836-53-5071

(地独) 山口県産業技術センター 企業支援部 産学公連携室

E-mail : sangaku@iti-yamaguchi.or.jp URL http://www.iti-yamaguchi.or.jp/

※ご記入いただいた個人情報 は適切に管理し、セミナーのご案内など弊所関連の活動の範囲内でのみ利用します。